

給できる地下水の水源を調査するもので、電磁探査や鑿井調査が行われます。この調査により、500トンから千トンの供給量を確保することが可能となれば、誘致対象となる業種も広がり早期実現の可能性が高まります。

【議案】松浦市景観条例の制定について

この条例は、景観法に基づき行政団体として本市の景観形成の推進を図るために制定するものです。本市の緑豊かな自然や歴史的まちなみ、伝統的文化を市民共有財産として守り、良好な景観を形成して将来へ引き継ぐことを目的としています。

市は基本的かつ総合的な景観計画を策定し、この計画に基づき建築、建設、土地開発等において市民や事業者には景観に配慮した適合性が求められることとなります。

1月臨時会

1月22日に臨時会を開催し、議案7件、同意案2件及び決議案の審議を行いました。

案件の審議結果は、次のとおりになりました。

●松浦市税条例の一部改正について
..... 原案可決

●松浦市特別養護老人ホームの設置及び管理に関する条例の廃止について
..... 原案可決

●平成27年度松浦市一般会計補正予算
..... 原案可決

●市有財産の無償譲渡について
..... 原案可決

●市有財産の処分について

●福島地区小中学校校舎改築 小学校棟建築工事請負契約の変更について
..... 原案可決

●福島地区小中学校校舎改築 共有棟建築工事請負契約の変更について
..... 原案可決

●松浦市教育委員会委員の任命について
(福島町 島田茂明氏)
..... 原案同意

●松浦市公平委員会委員の選任について
(福島町 木寺五子氏)
..... 原案同意

●伊万里松浦病院の松浦市への移転を求める決議
議員提出議案・・・可決(多数)

【賛成】 山崎、川下、神田、徳田、宮本、森田、武辺、安江、高橋、山口、崎田、久枝、尾野、木原

【反対】 白石

【退席】 吉富、椎山

伊万里松浦病院の松浦市への移転を求める決議

松浦市における地域医療は、市内医療機関のご協力により維持されているものの、今後、医師の高齢化や医師不足による救急医療体制の維持をはじめとする医療サービスの低下が懸念されております。

市内の医療施設等の現状は、3病院、13診療所でベッド数は378病床となっており、10万人当たりの県平均でみるとこれを下回っております。また、医師数は22人で同様に県平均を大きく下回っております。さらに、平成26年4月から救急告示病院が無い状況となっており、地域医療に対する市民の不安は大きくなっております。

今般、松浦市が策定した地方創生「松浦市まち・ひと・しごと総合戦略」においても、医療体制の確保は、誰もが安心・安全な暮らしを実現できるまちづくりの柱のひとつになっております。

松浦市議会は、独立行政法人「地域医療機能推進機構」が運営する伊万里松浦病院の松浦市への移転建て替え計画について、今後の松浦市の地域医療の安定確保を図る上で極めて有効と判断し、松浦市民の福祉の増進を推進するためにもその実現を強く望むものであります。

以上決議する。

平成28年1月22日

松浦市議会

2月臨時会

2月12日から15日までの4日間、臨時会を開催し議会人事と併せて同意案6件の審議を行いました。

案件の審議結果は、次のとおりになりました。

●松浦市監査委員の選任について
(御厨町 武辺鈴枝氏)
..... 原案同意

●松浦市職員懲戒審査委員会委員の任命について
(志佐町 尾野一男氏)
(調川町 吉富武志氏)
(今福町 石川 敏氏)
(今福町 末永和彦氏)
(佐世保市 福守輝雄氏)
..... 原案同意

3月臨時会

3月28日に臨時会を開催し、同意案1件の審議を行いました。

案件の審議結果は、次のとおりになりました。

●松浦市教育委員会教育長の選任について
(星鹿町 今西誠司氏)
..... 原案同意